令和７年度　地域高度デジタル人材育成（業務・企画系）

宮城県

少人数制（8社程度）
参加無料

企画系業務 基礎素養（環境分析編）研修

～自社のSWOT分析（※）に絞り込んだ双方向の参加型ワークショップ～

業種・業界は問いません

SWOT分析はあらゆる企業活動の基本中の基本！
実際に手を動かす中で自社を取り巻く“物の見方の変革”を目指します

SWOT分析（地域IT企業の例）

	S 強み	W 弱み
内部環境	・特定の優良な既存顧客の存在 ・設計・開発・保守の実績 ・相当数の開発人材 ・既存顧客の受託実績を活用可能	・特定顧客への売上・業務知識の偏り ・競合他社に比べた明確な優位性のなさ ・社員の高齢化／給与水準の上昇 ・既存の受託案件だけで手一杯 （新しい取組への時間捻出が困難） ・会社の規模が小さく投資が難しい
外部環境	・AI、IoTなどのビジネスチャンス拡大 ・レガシーからクラウドへの変化の加速 ・現業人材不足を補うITニーズの増大 ・IT導入補助金・研究開発補助金の存在	・人手不足・人材採用の困難さ ・客先の統廃合や体制変更 ・客先からのコスト削減の要請 ・AI、IoTなどアジャイル型案件の増加 ・補助金の縮小 （最高益は出しているがリストラも進んでいる）
	O 機会	T 脅威

SWOTは生き物（内外部環境の変化に伴い常に移り変わるもの）
→コロナ禍などで各社のSWOTはかなり変わってきているはず！
（昨年までの強みが弱みに変わってしまうことも多い）

クロスSWOT分析（地域IT企業の例）

・SWOTの組み合わせによりクロスSWOT分析を行い、戦略の方向性を見出します。

		内部要因	
		強み（S）： ・特定の優良な既存顧客の存在 ・設計・開発・保守の実績 ・相当数の開発人材 ・既存顧客の受託実績を活用可能	弱み（W）： ・特定顧客への売上 業務知識の偏り ・競合他社に比べた明確な優位性のなさ ・社員の高齢化/給与水準の上昇 ・既存の受託案件だけで手一杯 （新しい取組への時間捻出が困難） ・会社の規構が小さく投資が離しい
外部要因	機会（O）： ・AI.IoTなどのビジネスチャンス拡大 ・レガシーからクラウドへの声化の加速 ・現業人材不足を神うITニーズの増大 ・IT導入補助金・研究開発補助金の存在	SO戦略：強みを提会に活かす ・企業の生産性向上に資する白社ソリューションを開発し、市場ニーズに応える -AI.IoTやITシステムのクラウドシフトに対応できる人材スキルを育成する ・既存顧客と共同で研究開発の実証実験（PoC）プロジェクトを立ち上げ、新しいソリューションを形成する（補助金も申請する）	WO戦略：弱みを補完して機会に活かす ・小規模な新規案件の創出、新規案件を通じた人材育成、人材付加価値の向上（特に上流工程） ・AL.IoTなどの技術を習得する学校・学科からの新卒A1人材採用の強化
	脅威（T）： ・人手不足・人材採用の困難 ・客先の統廃合や体制変更 ・容先からのコスト削減の要請 ・AI、IoTなどアジャイル型案件の増加 ・補助金の箱小	ST税略：強みで脅威に対処 ・補助金に頼らず自社で完結できる商品・サービスの開発 ・自社人材の企画力の向上（←この研格） ・既存の受託案件の深耕、新規案件への構展開、会社として魅力ある仕事の創出 ・守りの仕事から攻めの仕事、安定から変化への社内意園の転換	WT戦略：弱みと青康を最小化 ・賃上げコストの転嫁についての既存顧客の理解醸咸 ・受託案件の「選択と集中」の強化 ⇒損失の最小化（WT戦略は”逃げ”の戦略）

“事業戦略策定”において
全体状況の把握、リスクと機会の明確化を図る

“DX推進”において
自社の現状や市場環境を踏まえた目標を設定する

“採用活動”において
自社の持つ強みや市場機会を生かした独自の魅力を語る

※SWOT分析は企業を取り巻く内外部環境を強み・弱み・機会・脅威の４つで分析する経営フレームワーク

開催日程　**1/16（金）～2/13（金）**（週１回３時間×4回）

受講形態　オンライン研修（最終日の成果発表会のみ集合で開催）

参加要件　宮城県内に事業拠点を有し事業を展開している企業であること
（本社の所在地、企業規模、参加者の勤務地は問わず）

― 詳しくは研修案内ホームページを参照してください ―

◎地域高度デジタル人材育成研修　宮城県　地域高度　検索

QRコードからもアクセス可能

開催要項

【対　象】 地域企業の中核人材、管理職の方など（業種は問わず）
【会　場】 オンライン（Zoom＋Slackを利用）
※研修参加に必要なPC及びネット回線環境は各社準備
※参加者同士の交流を図る観点から一部日程については集合研修で実施
【募集人員】 8社程度（先着順） ※1社から複数名以上の参加可
【受講料】 無料（宮城県委託事業）

実施テーマ	計画日程（14:00~17:00）
企画系業務基礎素養 （環境分析編）	1/16（金）、1/23（金）、2/6（金）、2/13（金） 【課外実習のアウトプット】 自社のSWOT分析、クロスSWOT分析 SWOT分析を基にした自社会社紹介・PRツールなど
受講時間数	3h×4回（12h）

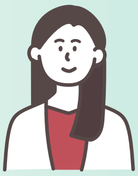
本研修は各社の忙しい中核人材の参加を想定しているため、

◆目標を課外実習に置き、**研修の遅参・欠席は柔軟**に対応します
◆課外実習の分量は**“かけられる時間”を踏まえ個別に設定**します

過年度参加者の声

SWOTという単語さえも知りませんでしたが、こういった手法で自社分析できることを学びました。また異業種さまと交流できたことは大きな収穫になりました。

地元OA機器販売商社（参加人数1名）



今回の研修では、自社の強み、弱みについてのSWOT分析でしたが、改めて文字に起こした時に、これまでの業務でどれだけ自身の表現が抽象的だったのかを痛感した研修で非常に有意義な時間となりました。

地元大手 IT 企業（参加人数1名）

SWOT分析は知識では知っていたが実際に自社をターゲットとして分析をしたことがなかった。今回、自社を分析することで自分の与えられた役割の優先順位を本当の意味で腑に落ち、理解することができた。

地元IT系企業（参加人数1名）

〈主催及びお申込み・お問合せ先〉
MISA Miyagi Information Service Industry Association
一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会（MISA）事務局
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台ビル5F
TEL：022-217-3023 E-mail:misa@misa.or.jp